



# 住まいるレター ~わくわくしちゃう家づくり~

2015.2月号

vol.002

## ごあいさつ

暦の上に春は立ちながら、厳しい寒さが続いております。新しい年を迎え、早1ヶ月が経ちました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？昨年12月の創刊号に引き続き、2号目のニュースレターをお届けします。本年もご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



社長:小倉義春

### 一般的な家づくりとは...

木造建築でも色々な建て方がありますが、主流なのは真四角で真っすぐな木材を機械乾燥させ、工場の機械で加工をする=プレカット工法です。

## 小倉の家づくりとは...

**弊社は材料へのこだわりと職人の技があります。**

先人たちは、その土地の風土に合った建物が一番と言っております。日本の家は、木(構造材)が一番大切です。



前社長

**ポイント!**

木は乾燥させることが、何より大切です。

01



原木市場で構造材を直接仕入れます。曲がった梁、長尺材など、適材適所の為に自分の目で見て買付けます。

02



買付けた原木を自社の製材機で仕上げのサイズより大きめに挽きます。その理由はまた後で。(注①)

03



現在は機械で乾燥させる事が主流ですが曲がった梁など木材本来の形状を利用して建てるのが、日本建築の特徴、美しさです。そのような材料は、形状、長さ等で規格外となり、機械乾燥では困難です。その為、当社では写真のように手間暇かけて、自然乾燥させています。

04



木が乾いて水分が抜けると、捻じれたり、干し割れが発生します。出番が来た木は、捻じれをとる為に、再度製材機で真っすぐに挽き直します。その為、原木の状態では大きめに挽くの。(注①答え)

05



挽き直した材料達

06



挽き直した材料を大工さんが手で加工します。

### 弊社の建てる純和風建築の特徴は、

- ①丸太の形状を生かした外観そして構造材
  - ②曲線美のある屋根
  - ③職人による木彫り彫刻
- これらは手加工の仕事でないと絶対に出来ません。



①1本の木を活かした外観



②、③曲線上の屋根と木彫り彫刻材

### 東広島市 S様邸

平成2年竣工(築25年)



人の年数だと銀婚式にあたる築25年目の昨年に、外装(柱や梁など)の塗装改修工事をさせて頂きました。弊社の建てた家に大切に住んでもらえる上に、同じように長いお付き合いをして頂き感謝申し上げます。



ビフォー



塗装中



アフター 玄関の彫刻も甦りました!

## 今までのお客様に聞いてみました

Q:なぜ弊社に依頼されましたか?

A:小倉建設さんが施工された物件の材料や技術を見て、気に入ったので依頼しました。

Q:その後、住み心地はいかがですか?

A:快適です。未だ建具に狂いが無いのは技術力でしょう。ただ、冬の時期は廊下が寒いのがちょっと...年を重ねるに伴い、身体に合った改装が必要になってきました。

Q:依頼して良かった点は?

A:長く付き合ってもらい、アドバイスをもらったり、頼りにしています。風呂、手すり、段差解消などリフォームもして下さり、今でも楽に日常生活が送れます。

Q:依頼して悪かった点は?

A:特にありませんが、工事が予定より遅れたぐらいですかね。

Q.

Ogura question!

やっぱり小倉建設は純和風建築しか建てないの?

A.

前社長が現役時代は、純和風建築がブームでした。それから四半世紀、時代は変わりお客様のニーズも多様になっております。(洋風建築やリフォームなど)4月号以降では弊社が手掛けたそのような事例もお伝えしていきます。



専務:小倉一弥

皆様お気軽にお越しくださいませ!

## 次回完成見学会のお知らせ

お施主様のご厚意により、3月頃、三原市大和町にて完成見学会を行う予定です。日程が決まりましたら別便にて、皆様にお知らせ致します。

現在、完成に向けて進行中! 完成間近!

## お年玉プレゼント

「住まいるレター」をお届けしている皆様へ「お年玉プレゼント企画」を実施いたします。ニュースレターを作っている仲間が合同で行うこの企画、アンケートのコメントとクイズに答えて豪華賞品が当たります。詳しくは同封のチラシをご覧ください。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしています。



一級建築設計事務所

(有)小倉建設

TEL:0847-33-1566

FAX:0847-33-1588

〒729-1405

広島県三原市大和町上徳良 4015

E-mail:ogu-ogu@mail.mcat.ne.jp

ブログ始めました!

毎日更新中!

三原市 3代目専務

で検索